

地域の顔となる公園（密着型） 千島公園

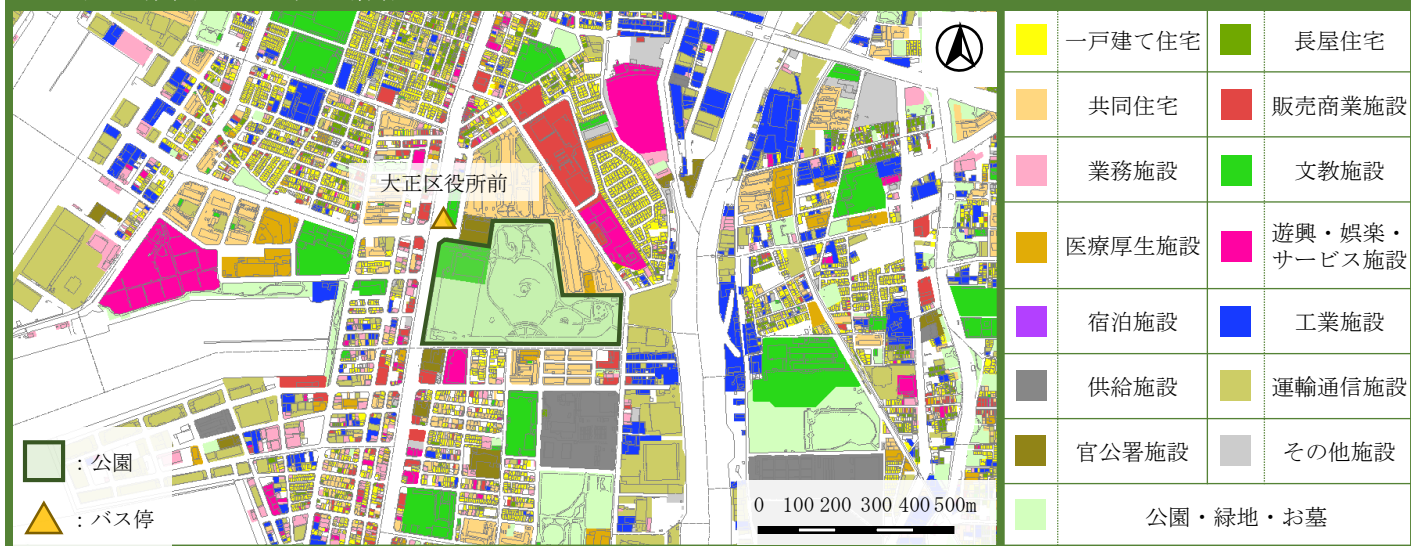
公園の概要・経過

基本情報 ^[1]				公園の経過	
公園種別	所在地	開設年月日	開設面積 (m ²)	主な役割	主な事柄
総合公園	大正区千島 2丁目	昭和51年 4月1日	111,970	鑑賞・教育の場の提供	昭和48年 「花の名所公園」 づくり事業 (ツツジ)
					昭和51年 昭和山の造成

公園周辺の概況

人口構成 ^[2] (注) 町丁目単位での人口構成を基に概算。						主な用途地域 ^[3]		
対象圏域	夜間人口	年齢区分別人口 (割合)			昼間人口	昼夜間人口比率	公園内	公園周辺
		0～14歳	15～64歳	65歳以上				
250m	11,355	1,348 (11.9%)	6,553 (57.9%)	3,427 (30.3%)	9,904	87.2%	第1種住居地域 準工業地域 工業専用地域	
500m	24,674	2,660 (10.9%)	13,906 (56.8%)	7,898 (32.3%)	24,956	101.1%		
1 km	53,364	5,698 (10.8%)	30,250 (57.3%)	16,826 (31.9%)	55,593	104.2%		

公共交通機関と土地利用情報^[3]



利用実績

有料施設の利用実績 (令和元年度)				催事実績 (平成29～令和元年度の行為・一時占用許可件数)					
施設名	区分	利用状況		使用料種別	件数				
		使用率	件数		ロケーション	集会・競技会など	露店営業	その他	合計
千島体育館 ^[4]	体育場	使用率	86.2%	有料	1	7	7	0	15
	柔道場	使用率	18.6%						
	剣道場	使用率	30.2%						
	トレーニング場	使用率	41.5%						
	会議室	使用率	64.6%						
				免除	0	396	0	3	399

※ 使用率は実際の使用件数を使用可能件数（供用日・供用時間・コート数などから算出）で割ることで算出。

※ 使用料の免除は、本市が都市公園で事業を実施する場合や、国や地方公共団体などが緑化の推進、防災又は防犯に関する活動のために都市公園を使用する場合などに適用可能。

地域の顔となる公園（密着型） 中島公園

公園の概要・経過

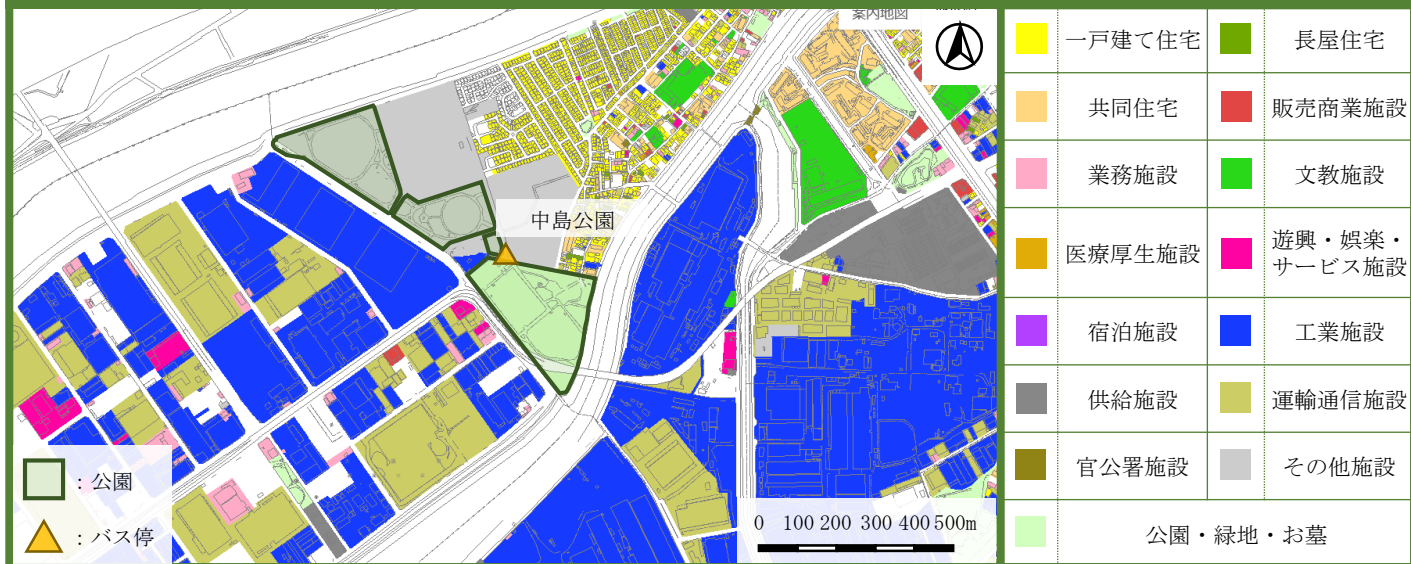
基本情報 ^[1]				公園の経過	
公園種別	所在地	開設年月日	開設面積 (㎡)	主な役割	主な事柄
総合公園	西淀川区 中島1丁目	昭和31年 3月31日	130,135	スポーツの場の提供	昭和58年度 防球柵の整備 平成26年 公園の拡張、中島第2野球場の開設

公園周辺の概況

人口構成 ^[2]						主な用途地域 ^[3]		
対象圏域	夜間人口	年齢区分別人口（割合）			昼間人口	昼夜間人口比率	公園内	公園周辺
		0～14歳	15～64歳	65歳以上				
250m	7,688	1,017 (13.4%)	4,220 (55.6%)	2,354 (31.0%)	10,757	147.1%	第1種住居地域	第1種住居地域 工業専用地域
500m	10,121	1,347 (13.4%)	5,791 (57.8%)	2,884 (28.8%)	12,752	130.8%		
1km	22,955	2,753 (12.1%)	13,411 (59.2%)	6,504 (28.7%)	22,262	125.3%		

※ 夜間人口及び年齢区分別人口は市外（尼崎市）を含む。昼間人口は市外の詳細なデータが公表されていないため、市内のデータを示している。

公共交通機関と土地利用情報^[3]



利用実績

有料施設の利用実績（令和元年度）				催事実績（平成29～令和元年度の行為・一時占用許可件数）					
施設名	区分	利用状況		使用料種別	件数				
		使用率			ロケーション	集会・競技会など	露店営業	その他	合計
中島野球場	-	使用率	30.1%	有料	0	7	0	0	7
中島第2野球場	-	使用率	43.2%	免除	0	16	0	1	17
中島庭球場	-	使用率	27.7%						

※ 使用率は実際の使用件数を使用可能件数（供用日・供用時間・コート数などから算出）で割ることで算出。

※ 使用料の免除は、本市が都市公園で事業を実施する場合や、国や地方公共団体などが緑化の推進、防災又は防犯に関する活動のために都市公園を使用する場合などに適用可能。

地域の顔となる公園（密着型） 真田山公園

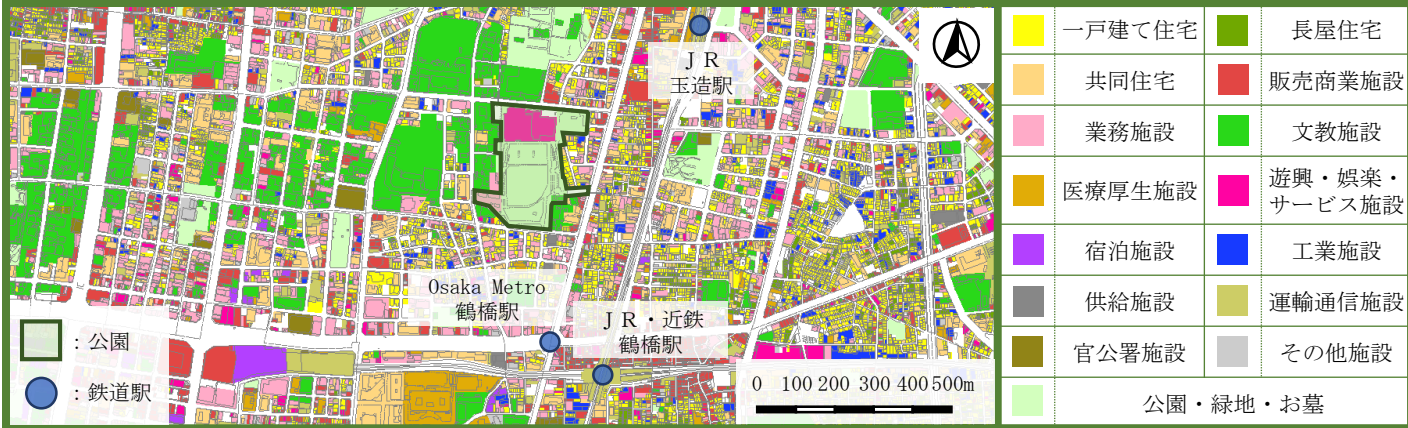
公園の概要・経過

基本情報 ^[1]				公園の経過	
公園種別	所在地	開設年月日	開設面積 (m ²)	主な役割	主な事柄
地区公園	天王寺区 真田山町	昭和14年 8月6日	54,119	スポーツの場の提供	昭和14年 飛込池、競泳池の開設 昭和22年 運動場、庭球場の開設 平成10年 天王寺スポーツセンター、真田山プールの開設

公園周辺の概況

人口構成 ^[2] (注) 町丁目単位での人口構成を基に概算。						主な用途地域 ^[3]		
対象圏域	夜間人口	年齢区分別人口 (割合)			昼間人口	昼夜間人口比率	公園内	公園周辺
		0～14歳	15～64歳	65歳以上			第2種住居地域	第2種住居地域 商業地域
250m	10,846	1,491 (14.0%)	7,125 (66.8%)	2,058 (19.3%)	13,757	126.8%		
500m	28,703	3,730 (13.4%)	18,291 (65.5%)	5,912 (21.2%)	39,903	139.0%		
1 km	98,791	11,057 (11.4%)	64,011 (66.0%)	21,926 (22.6%)	132,516	134.1%		

公共交通機関と土地利用情報^[3]



利用実績

有料施設の利用実績 (令和元年度)				催事実績 (平成29～令和元年度の行為・一時占用許可件数)					
施設名	区分	利用状況		使用料種別	件数				
		使用率	利用率		ロケーション	集会・競技会など	露店営業	その他	合計
真田山野球場	-	使用率	59.9%	有料	10	9	0	0	19
真田山庭球場	-	使用率	90.7%						
天王寺スポーツセンター ^[4]	-	使用率	96.4%						
真田山プール ^[4]	25mプール	利用者数	102,697人						
	屋外プール	利用者数	35,236人						
	トレーニング場	使用率	24,083人						
	アイススケート場	使用率	16,929人						

※ 使用率は実際の使用件数を使用可能件数（供用日・供用時間・コート数などから算出）で割ることで算出。

※ 使用料の免除は、本市が都市公園で事業を実施する場合や、国や地方公共団体などが緑化の推進、防災又は防犯に関する活動のために都市公園を使用する場合などに適用可能。

地域の顔となる公園（密着型） 十三公園

公園の概要・経過

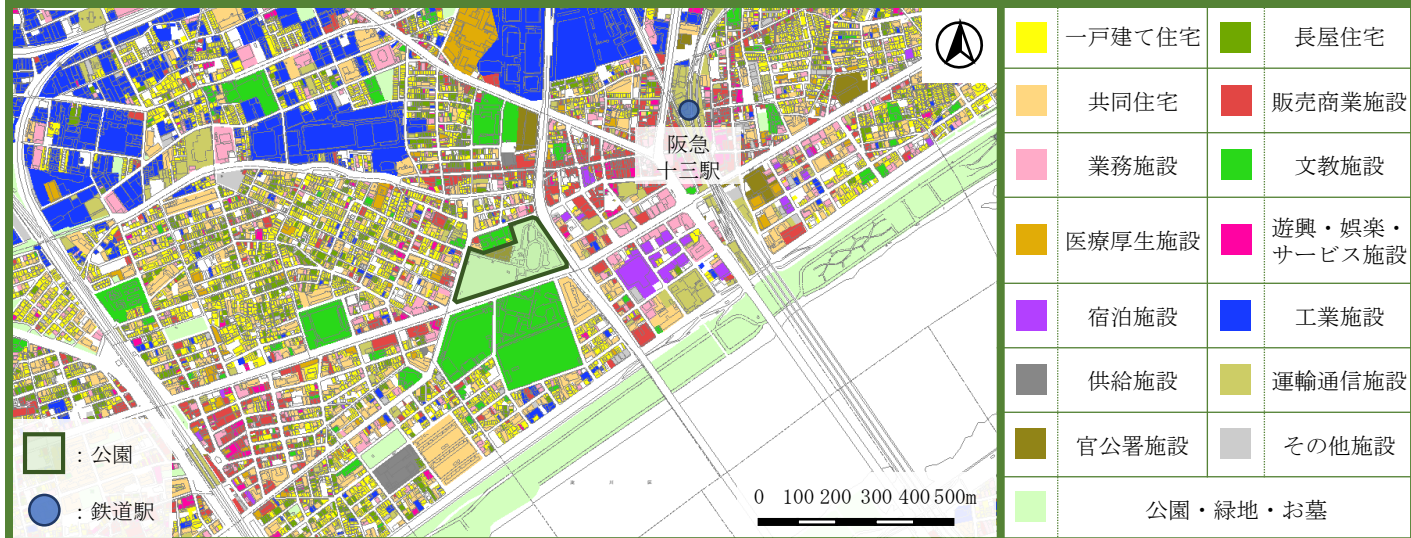
基本情報 ^[1]				公園の経過	
公園種別	所在地	開設年月日	開設面積 (㎡)	主な役割	主な事柄
地区公園	大正区十三元今里1丁目	昭和12年4月1日	27,979	風致景観の保全	昭和8年 十三風致地区の都市計画決定 昭和51年 「花の名所公園」づくり事業（モクレン）

公園周辺の概況

人口構成 ^[2]						主な用途地域 ^[3]		
対象圏域	夜間人口	年齢区分別人口（割合）			昼間人口	昼夜間人口比率	公園内	公園周辺
		0～14歳	15～64歳	65歳以上				
250m	8,713	713 (8.3%)	5,579 (65.1%)	2,279 (26.6%)	10,972	125.9%	第1種住居地域	第2種中高層住居専用地域
500m	23,892	2,108 (9.0%)	15,609 (66.4%)	5,796 (24.7%)	26,150	109.5%		第1種住居地域
1 km	57,332	5,440 (9.6%)	37,567 (66.4%)	13,565 (24.0%)	61,889	107.9%		近隣商業地域

(注) 町丁目単位での人口構成を基に概算。

公共交通機関と土地利用情報^[3]



利用実績

有料施設の利用実績（令和元年度）				催事実績（平成29～令和元年度の行為・一時占用許可件数）					
施設名	区分	利用状況		使用料種別	件数				
		使用率			ロケーション	集会・競技会など	露店営業	その他	合計
十三野球場	-	使用率	41.6%	有料	2	1	0	0	3
				免除	0	10	0	1	11

※ 使用率は実際の使用件数を使用可能件数（供用日・供用時間・コート数などから算出）で割ることで算出。

※ 使用料の免除は、本市が都市公園で事業を実施する場合や、国や地方公共団体などが緑化の推進、防災又は防犯に関する活動のために都市公園を使用する場合などに適用可能。

地域の顔となる公園（密着型） 正蓮寺川公園

公園の概要・経過

基本情報 ^[1]				公園の経過	
公園種別	所在地	開設年月日	開設面積 (㎡)	主な役割	主な事柄
都市緑地	福島区大開4丁目 此花区伝法1丁目 ほか	平成29年 3月31日	35,993	鑑賞・教育の場の提供	昭和61年 都市公園と高速道路の都市計画決定

公園周辺の概況

人口構成 ^[2]						主な用途地域 ^[3]		
対象圏域	夜間人口	年齢区分別人口（割合）			昼間人口	昼夜間人口比率	公園内	公園周辺
		0～14歳	15～64歳	65歳以上				
250m	9,224	855 (9.4%)	5,090 (55.9%)	3,168 (34.8%)	10,108	109.6%	第1種住居地域	第1種住居地域
500m	30,926	3,256 (10.7%)	19,105 (62.5%)	8,219 (26.9%)	26,851	86.8%		
1 km	68,099	7,478 (11.1%)	42,207 (62.7%)	17,625 (26.2%)	61,864	90.8%		

(注) 町丁目単位での人口構成を基に概算。

公共交通機関と土地利用情報^[3]



利用実績

催事実績（平成29～令和元年度の行為・一時占用許可件数）

使用料種別	件数				
	ロケーション	集会・競技会など	露店営業	その他	合計
有料	0	0	0	0	0
免除	0	4	0	0	4

※ 使用料の免除は、本市が都市公園で事業を実施する場合や、国や地方公共団体などが緑化の推進、防災又は防犯に関する活動のために都市公園を使用する場合などに適用可能。

- [1] 大阪市都市公園一覧表 令和2年4月1日現在 大阪市建設局
URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000372/372135/2reiwakouen.pdf>
- [2] 平成27年国勢調査 大阪市町丁目別昼間人口（推計） 大阪市都市計画局
URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000430820.html>
- [3] マップナビおおさか 大阪市
URL : <https://www.mapnavi.city.osaka.lg.jp/osakacity/Portal>
- [4] 経済戦略局の指定管理者の評価結果 大阪市経済戦略局
URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000020226.html>
- [5] 地方独立行政法人大阪市博物館機構 平成31(令和元)事業年度にかかる業務の実績に関する評価結果
小項目評価（案） 大阪市経済戦略局
URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/cmsfiles/contents/0000485/485025/siryoul.pdf>
- [6] 建設局の指定管理者の評価結果 大阪市建設局
URL : <https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000457892.html>